

# 陳 情 書

件 名

三鷹市私立幼稚園保護者補助金の増額及び  
インフルエンザワクチン接種子育て世帯へ  
の公費助成を~~求める要望~~について

|   |     |
|---|-----|
| 陳 | 情   |
| 第 | 8 号 |



三鷹市議会議長 伊藤 俊明 様

件名 三鷹市私立幼稚園 保護者補助金の増額 及び  
インフルエンザワクチン接種子育て世帯への公費助成について

趣旨

三鷹市におかれましては、日頃より私立幼稚園に通わせる保護者に対し、温かいご理解とご支援をいただきありがとうございます。私立幼稚園の入園補助金・保護者に対する補助金につきましては毎年継続していただき、深く感謝申し上げます。

2019年から「幼児教育・保育の無償化」が実施され、子育て世代におきましては、経済的負担減少の恩恵に与り感謝をしているところでございます。また、三鷹市が物価高騰対策として、保育施設への食材費・光熱費及びガソリン代の高騰分給付など、子ども保護者負担への転換を回避するため、ご尽力くださっていることは重々承知しておりますが、一時的な救済措置で今年度で終了してしまうと思います。しかし、依然として少子化の影響や円安など世界情勢に鑑みて物価高騰やガソリン代の高騰はとまりません。そのため、来年度から保育料及び給食費の値上げやガソリン代の値上げを検討せざるをえない幼稚園もあるようです。保育料などが上がれば、これまでの三鷹市による私立幼稚園の入園料補助金及び保護者補助金では負担増となる恐れがございます。

三鷹市基本構想の9つの施策にありますように、子育てや教育の環境が充実し、子どもの成長を地域全体で支える、子どもが主役のまちをつくるためにも、私立幼稚園での幼児教育は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものであり、さらなる向上に取り組むなどその振興を図る必要があります。そのために、私立幼稚園に通う現在及び将来のすべての子ども達が、今後も特色ある幼稚園教育を受けられるために保護者の経済的負担が増えることのないように、切にご支援をお願い申し上げます。

また、市内では毎年のように子どもへのインフルエンザワクチンの供給が追いつかず、小児科病院で接種予約をとることが大変困難な状況です。親たちは毎秋、複数の小児科を駆け回り、大変な苦勞・心勞を強いられています。運良く接種できた場合にも、1回3,000～4,500円の支出となるため、両親と子ども3人の5人家族が1回ずつ4,000円のワクチンを接種した場合、20,000円という高額な出費となります。また、追加で子ども3人が2回目を接種した場合、合計32,000円という更に高額な出費となります。

子どもがインフルエンザにかかった場合、厚生労働省の説明にもある通り、約1週間の出席停止となるため、幼稚園や学校に子どもを預けることができません。子ども・親双方の感染を防ぐことは、経済的なダメージを抑えることにもつながります。

厚生労働省のホームページでは、「インフルエンザワクチンは、感染を完全に阻止する効果はありませんが、インフルエンザの発病を一定程度予防することや、発病後の重症化や死亡を予防することに関しては、一定の効果があるとされています。」との記載があります。また日本小児科学会のインフルエンザ治療方針にワクチン接種の推奨が記載されており、任意接種といえ、その効果の高さを国も認めていると言えます。そのような高い感染予防効果と経済的ダメージ軽減のため、子育て世帯へのインフルエンザワクチンの公費助成をお願い申し上げます。

以上のことから、厳しい財政事情とは存じますが、引き続き私立幼稚園保護者の負担軽減・子育て世代の医療費負担軽減のための、入園補助金及び保護者補助金の増額と、インフルエンザワクチン接種子育て世帯への公費助成を是非ともお願いしたく、ここに陳情申し上げます。

令和5年11月21日

団体名 三鷹市私立幼稚園PTA連合会

代表者 明泉幼稚園 玉澤 希

【参考】子どもインフルエンザ予防接種の助成を行っている都内の自治体一例

- ・中野区→生後6か月から中学3年生までの子供接種1回あたり1,000円(×2回まで)を助成
- ・目黒区→生後6か月から中学3年生までの子供接種1回あたり1,000円(×2回まで)を助成
- ・国立市→生後6か月以降の未就学の子ども接種1回あたり1,000円を助成
- ・立川市→被接種者(対象者)の保護者または親族を対象に、接種1回につき1,500円、1人につき2回まで助成
- ・清瀬市→生後6か月以上高校3年生相当までの方に接種費用1回につき1,700円(×2回まで)を助成